

# 資料

(令和7年度 第1回糸魚川市地域公共交通協議会)



令和 7 年 5 月 27 日時点

## 令和 7 年 4 月 1 日の路線バスダイヤ改正後のご意見等

## ■ 件数

5 件（内訳：便数 4 件、運賃 1 件）

※糸魚川バス(株)と市都市政策課への件数

## ■ ご意見等の主な内容

<便数に関すること>

## 能生・糸魚川線

- ①土日祝日も「能生案内所 15 時 02 分発（糸魚川総合病院行）」と「糸魚川総合病院 10 時 35 分発（能生駅前行）」を運行してほしい。（通勤利用）

## 早川線／中央大通り線

- ②「笹倉温泉 9 時 55 分発→（中央大通り線直通）→横町五丁目 10 時 48 分着」を、青海・糸魚川線の「横町五丁目 10 時 46 分発（大沢行）」に乗り継げるようにしてほしい。（買い物利用）

## 青海・糸魚川線

- ③土日祝日も「糸魚川駅日本海口発 10 時 41 分発（大沢行）」「新須沢 17 時 21 分発（糸魚川駅行）」を運行してほしい。（通勤利用）
- ④土日祝日も「大沢 17 時 10 分発（糸魚川駅行）」を運行してほしい。（通勤利用）

<運賃に関すること>

- ・100 円で乗車できるバスがどれなのか分かりづらい。

## 福井県永平寺町自動運転視察報告

### 1 視察概要

日時：令和6年10月23日（水）13：00～14：10

対応者：まちづくり株式会社 ZEN コネクト 平本マネージャー

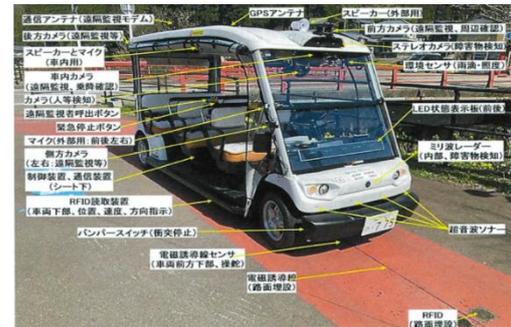
内容：自動運転車両の試乗、自動運転説明・質疑応答

### 2 自動運転概要

- ・名称：自動運転「ZEN drive」
- ・車両：7人乗り ゴルフカートタイプ 時速 12 km  
自動運行装置（ZEN drivePilotLevel4）装備
- ・運行区間：町道「永平寺参ろード」南側約 2 km「荒谷」～「志比」（永平寺門前）
- ・運行日：土日祝日（10：00～15：10）
- ・運賃：大人 100 円 中学生以下 50 円 未就学児無料
- ・走行方法：電磁誘導線、RFID により、経路を特定しながら走行
- ・事業者は遠隔監視室から作動状態の監視を行う
- ・100%の充電で 40 kmの走行が可能

### 3 課題

- ・現在の運賃収受では、採算が取れない
- ・暑さでシステムがダウンしてしまい、センサーが効かない
- ・天候・道路状況によってカメラが誤認識してしまう



### 4 糸魚川市での導入について

- ・専用道の設置、技術的な問題から導入することは厳しい
- ・糸魚川市で同様の自動運転を導入する場合、観光利用に適すると考えられる  
(例：糸魚川駅～フォッサマグナミュージアム間、能生駅～マリンドリーム間等)



# 自動運転 先進地視察（石川県小松市）

## 1 日時

令和6年11月22日（金）

※スマートモビリティ体験会（国交省主催）に参加し、その際に小松市で行われている自動運転の実証実験に試乗

## 2 実証実験の概要

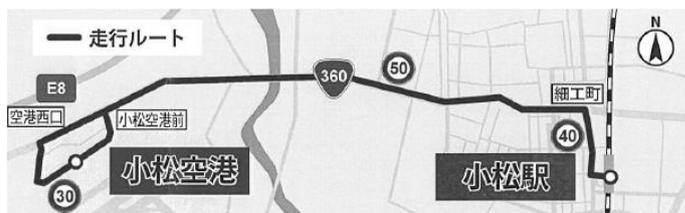
目的 将来の運転手不足対策

実験技術 自動運転レベル2（運転手が乗車し、緊急時に操作できる）

車両 ティアフォー製自動運転EVバス

**事業用車両（緑ナンバー）を取得し運行**

区間 小松駅 ～ 小松空港 片道 4.4 km（片側 2 車線）



速度 自動運転時 35 km/h（一般的な路線バスの速度）

センサー等 LiDAR、RADAR、認識用カメラ、GPS、3次元地図 など

その他 **現在、小松駅から小松空港間をシャトルバスとして運賃を取りながら、自動運転の実証実験を実施中（11便/日運行中）**

特徴

- ・ **一般道で一般車両が通行している中での自動運転実験。**
- ・ 信号側からデータを受信（インフラ協調による自動運転支援）することで、スピードのある自動運転であっても滑らかなブレーキが可能。

## 3 課題と今後

課題 システム費用や通信費などの新たなコストがかかる。

今後の展開 レベル2での課題を検証し、来年度レベル4の申請を予定



# 自動運転 先進地視察（長野県塩尻市）

## 1 日時

令和7年1月9日（木）

※視察を申込み、実証実験実施前の調整運転に同乗

## 2 実証実験の概要

目的 自家用車以外の交通手段の確保、運転手不足対策

実験技術 自動運転レベル2（運転手が乗車し、緊急時に操作できる）

※令和7年1月にレベル4運行許可取得

車両 ティアフォー製自動運転EVバス

自家用車両（白ナンバー）

区間 core 塩尻 ～ 塩尻駅 ～ 塩尻市役所

速度 自動運転時 35 km/h（一般的な路線バスの速度）

センサー等 LiDAR、RADAR、認識用カメラ、GPS、3次元地図 など

特徴

- ・地元振興公社「KADO」にて3次元地図を作製。
- ・地域住民や小中学校などへ様々な手段を用いて、積極的に自動運転の理解促進を実施。
- ・自動運転の実験をきっかけに、塩尻市の魅力や有益性の発信につながり、移住や企業誘致に影響を及ぼしている。

## 3 課題と今後

課題 システムやセンサーの技術向上



## 4 今後の取組み

これまでに整理した課題と目標に基づき、目指す姿に近づくための取組方針を次のとおり設定します。

- 既存の公共交通においては、運転手の不足により運行の縮小は避けられない状況です。
- 運転手確保と共に、現在の運転手人数でできる効率的な運行に見直します。
- DXや地域の共助による移動手段の確保など、工夫や新しい取組みにより、市民が満足できる公共交通を確保します。

## 取組方針1 公共交通を支える人材の育成と確保

- 再就職先や移住者の就職先に運転手が選ばれるような支援策
  - 中学生、高校生へのキャリア教育
- 必要な人材の確保

## 参考事例

例) 新潟県佐渡市、新潟交通佐渡(株)による「路線バス運転士緊急確保事業補助金」

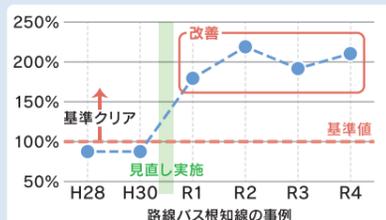
例) 糸魚川市教育委員会「キャリアフェスティバル」

## 取組方針2 既存交通の効率化と見直し

- 運行の見直し
- サービス水準の設定 など

→持続できる公共交通網の構築

参考事例 例) 糸魚川市地域公共交通再編実施計画



## 取組方針3 DX等の推進による利便性向上

- ユニバーサルデザイン・バリアフリー対応車両の導入
- キャッシュレス決済の導入 など

→社会ニーズへの対応

参考事例 例) 頸城自動車 県内高速バスのキャッシュレス化



## 取組方針4 新たな移動手段の検討と導入

- 住民主体の移動手段
- ライドシェア ●グリーンスローモビリティ など

→地域に合った移動手段の確保

参考事例 例) 富山県朝日町 ノッカル



## 糸魚川市地域公共交通計画

## マスタープラン [ダイジェスト版]

## 1 この計画は...

地域公共交通の活性化及び再生に関する法律(平成19年施行)に基づく法定計画で、地方公共団体が中心となり、まちづくりと連携し、地域内の様々な移動手段(公共交通等)を見直し、持続可能な地域公共交通ネットワークを形成するための計画です。

## 2 糸魚川市の公共交通は...

- 市内全域に鉄道や路線バス、コミュニティバスなどの公共交通網が張り巡らされています。
- 交通手段が複数あることで、利用者は目的や用途に応じた使い分けができ、一定の利便性が確保されています。

## 糸魚川市全域と公共交通網



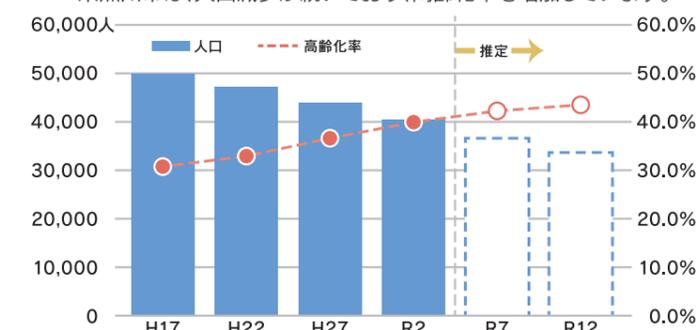
## 移動に関連する課題

人口の減少や年齢構成の変化に伴う課題

公共交通網の維持確保に関する課題

社会の変化による課題

●糸魚川市は、人口減少が続いており、高齢化率も増加しています。

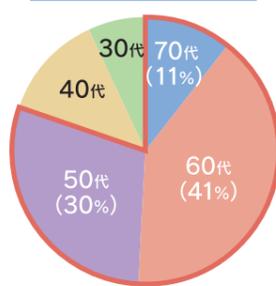


### 3 課題と今後の方向性

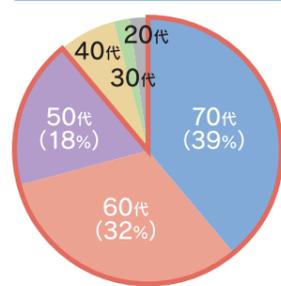
#### 課題1 公共交通を支える人材の減少

●公共交通を支える運転手の減少と高齢化が進んでおります。

バス運転手 年齢構成



タクシー運転手 年齢構成

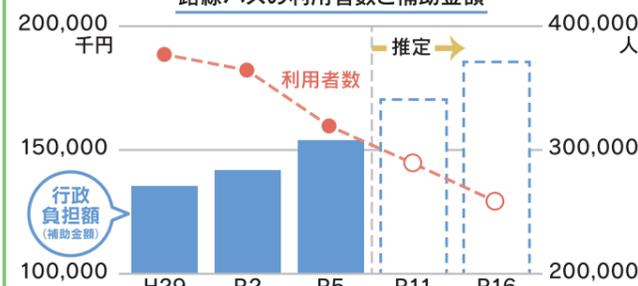


年齢層の偏りは、急激な運転手不足の要因となります。

#### 課題2 公共交通利用者の減少

●人口減少と少子化、マイカーの普及により、公共交通利用者の減少が続いています。

路線バスの利用者数と補助金額

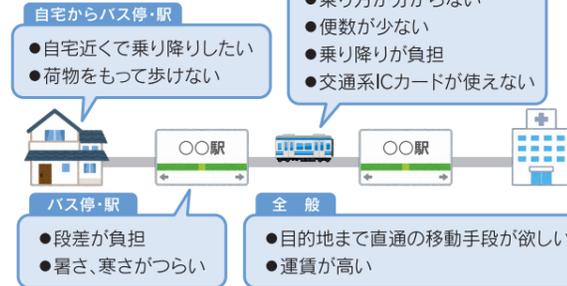


利用者の減少により、行政負担が増加しています。

#### 課題3 社会に合った交通手段の確保

●多様化するニーズや高齢者への対応が求められています。

公共交通への主なご意見

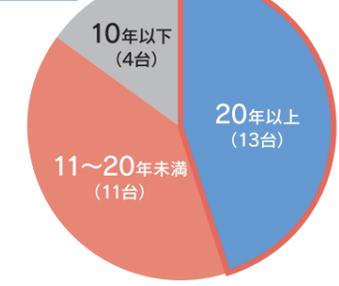


移動に関するお困りごとや求めるものは多種多様です。

#### 課題4 時代に合ったハード面の更新

●高齢化やDXを意識した車両や設備の更新が必要です。

バス車両の稼働年数



長期間の使用により、突発的な故障や修繕が増えています。

### 目指す姿...

**市民、交通事業者、市が協働し、地域の実情に即した持続可能な地域公共交通**

**基本方針(目指す姿の趣旨)**  
市民、交通事業者、市それぞれがそれぞれの立場で行動し、様々な社会の変化においても、糸魚川市の市民生活と共に観光や定住、経済を下支えすることができる公共交通網の構築を目指します。

**目標1 持続可能な公共交通網の構築**

市民生活や観光、定住、経済を下支えすることができる公共交通網を構築します。

**目標2 新たな取組みによる公共交通の補完と充実**

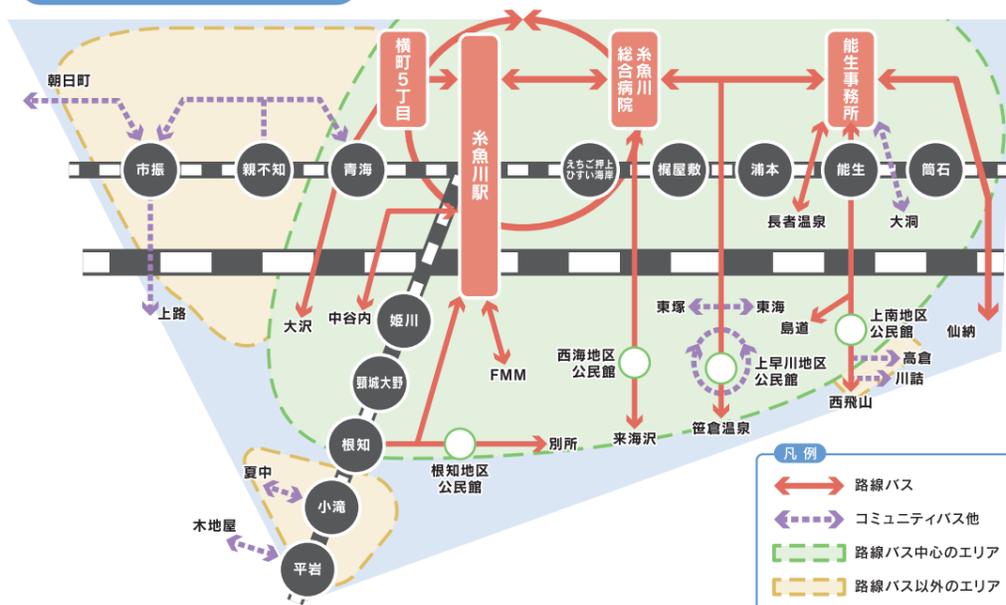
糸魚川市に適した新たな移動手段等により、公共交通網の補完と充実を図ります。

**目標3 住民、事業者、行政の役割分担による公共交通の維持**

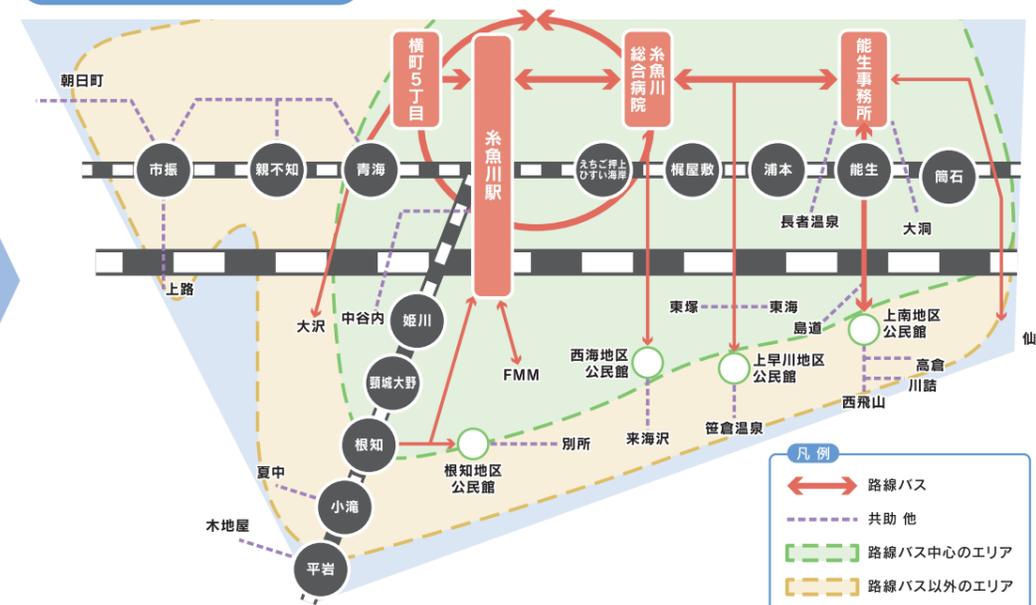
公共交通を利用するまたは公共交通に関わる市民を増やし、住民自らがおでかけできる環境を積極的に確保していきける環境を整備します。

### 公共交通網のイメージ

現在の交通網イメージ



将来の交通網イメージ



### 将来の交通網の特徴

- 限りのある運転手、車両を効率よく運用するために運行範囲を狭め、乗合が効率的である路線を中心に維持確保を図ります。
- 利用の少ない路線等については、乗合による非効率も踏まえた運行区間や便数の見直し、共助による移動手段確保など適切な手法による交通網の維持を目指します。
- 共助による移動手段確保は、より地区にあった運行を実現し、住み続けられる地区につながる取り組みと考え、検討を進めます。

## 新潟県広域移動実態等調査について

### 1 実施主体

糸魚川市地域公共交通協議会

### 2 事業費

6,000 千円

特別会計にて対応（新潟県・糸魚川市がそれぞれ 3,000 千円を負担）

### 3 事業内容・期間

#### 【二次交通整備事業】

#### (1)事業内容

公共交通(鉄道)を利用して来訪する観光客をターゲットに、糸魚川市内3駅に無人貸出・事前予約型のレンタサイクル(能生駅・根知駅)及びレンタル電動キックボード(糸魚川駅)を設置し、そのニーズを把握するとともに、自転車またはキックボードに取り付けたGPSにより利用者の移動実態を調査する。

#### (2)期間

令和6年8月1日(木)～10月12日(土)

#### 【広域移動実態調査】

#### (1)事業内容

北陸新幹線敦賀延伸前後の糸魚川市来訪者について、15分以上糸魚川市内に滞在した方のスマートフォン位置情報(GPS)データにより、居住地や移動手段等を把握することで、延伸前後の人流の変化を調査する。

#### (2)期間

北陸新幹線敦賀延伸前後の各1か月(令和5年8月・令和6年8月)を比較

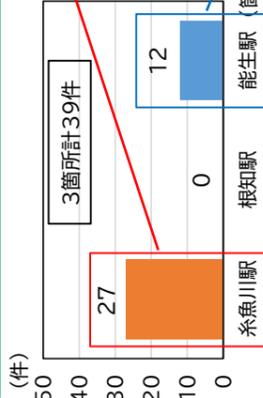
### 4 事業実績・分析結果

別紙のとおり

# 新潟県広域移動実態等調査結果

## 1 二次交通整備事業利用実績 (実施期間：令和6年8月1日～10月12日)

### 設置箇所別の利用件数



### 設置箇所別の利用時間の傾向

#### 糸魚川駅

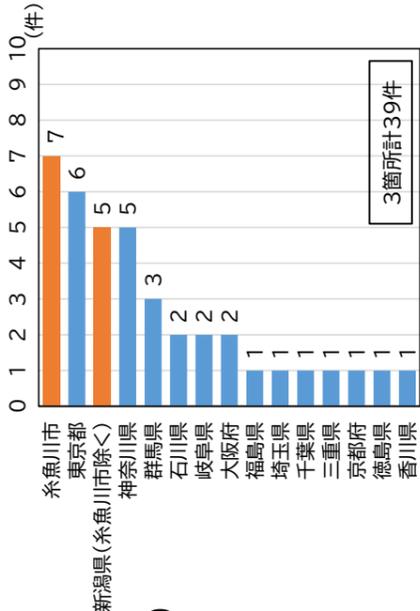
- 利用時間帯に傾向は見られなかったが、利用者によって利用時間に大きな差が見られ、最小10分、最大8時間13分の利用あり
- ⇒市内を長時間周遊した人がいたほか、キックボードに試乗する目的で短時間の利用があったと推察

#### 能生駅

- 12件中9件(75%)が「11時台」または「12時台」より利用開始
- ⇒道の駅マリンドリーム能生等での飲食を目的とした利用があったと推察
- 12件中9件(75%)が道の駅マリンドリーム能生方面のバスがない時間帯(8:40～12:35の約5時間)で利用
- ⇒鉄道駅から目的地までの二次交通として役割を果たしたと推察

- 3駅に設置した結果、実証期間全体で39件の利用
- 内訳は、糸魚川駅で27件(69%)で最も多く、能生駅で12件(31%)

### 居住地別の利用件数



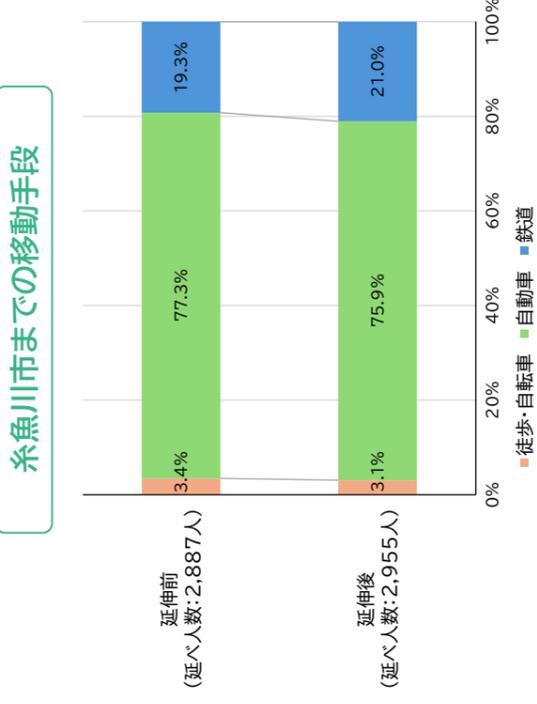
- 新潟県の利用者は12件あり、うち7件が糸魚川市民による利用
- 新潟県以外では、東京都が最も多く6件、次いで神奈川県(5件)となり、関東地方全体で16件の利用
- ⇒東京都を中心にキックボード等が整備され、身近なモビリティとなっていることから、乗り方や利用方法に対し抵抗感が少なかったことで利用者が伸びたと推察
- 石川県や大阪府など西日本方面からの利用者も確認

### 利用者の移動特性



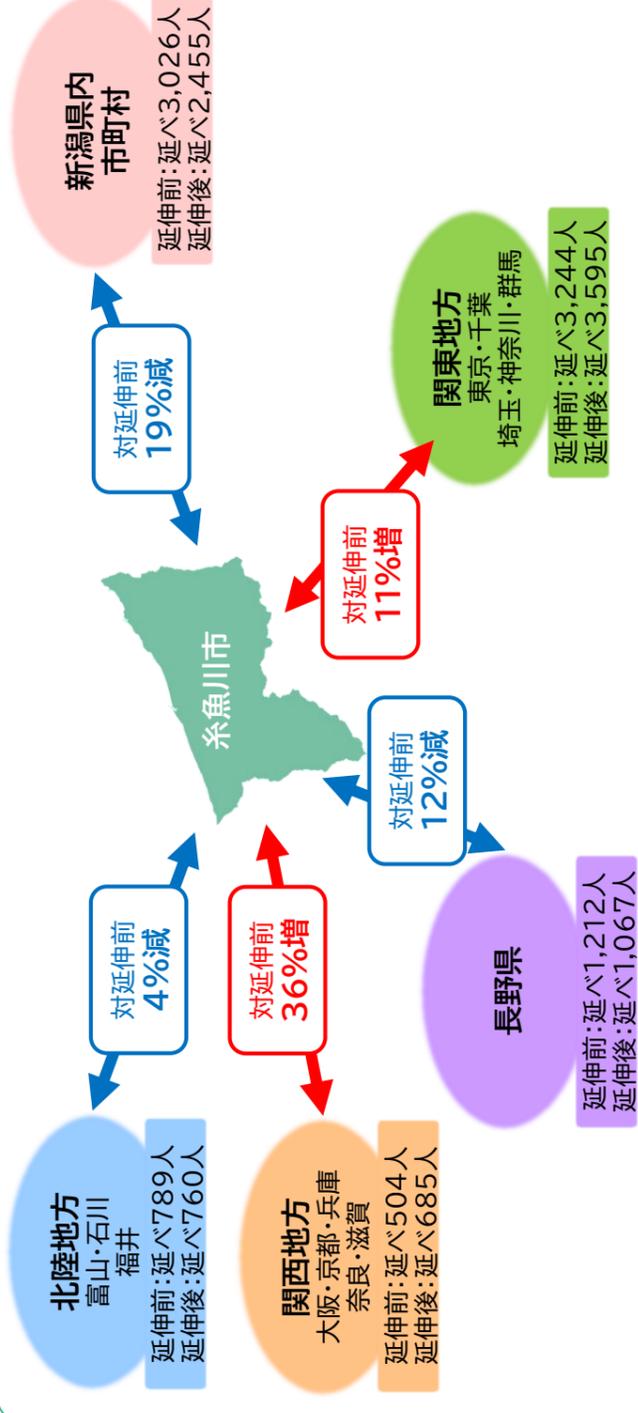
## 2 広域移動実態調査特性分析 (調査期間：令和5年8月と令和6年8月を比較)

### 北陸新幹線敦賀延伸前後での移動手段に着目した特性把握



- 糸魚川市までの移動手段について、鉄道で来訪した人の割合が1.7ポイント増加
- ⇒延伸によって、新幹線等を利用して糸魚川市に来訪する人が増加したことによるものと推察
- 糸魚川市内の移動手段について、徒歩・自転車で移動した人の割合が6.2ポイント増加
- ⇒延伸によって、鉄道を利用して糸魚川市まで訪れた人が、徒歩や自転車で市内を移動・周遊していることによるものと推察

### 北陸新幹線敦賀延伸前後での居住地に着目した特性把握



※延べ人数: 来訪者の市内・市外への移動と市内間での移動の総数

- 延伸前後での来訪者数について、関西地方で36%、関東地方で11%増加
- ⇒延伸によって、関西圏を中心に、移動利便性が向上し来訪者数の増加につながったものと推察
- 一方、新潟県内で19%、長野県で12%減少など県内を含む近隣からの来訪が減少
- ⇒延伸によって、関西・首都圏域へのアクセス性が高まったことで、新潟県内や近隣都道府県の居住者にとって移動先の選択肢が増えたことによるものと推察

令和7年5月吉日

糸魚川市地域公共交通議会  
会長 井川 賢一 様

頸城自動車株式会社  
代表取締役社長 山田知治

糸魚川バス株式会社  
代表取締役社長 山田知治

#### 乗合バス運賃改定について

新緑の候、貴市のますますご盛栄のこととお慶申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今般、乗合バス運賃改定について、人口減少や少子化、コロナ禍等に伴う利用者の減少に加え、燃料費や資材の高騰、運転士の確保費用等、輸送コストの高騰が続いており、事業収入の悪化により、路線バスの安定運行が困難になってきていることから、令和7年10月を目途に20%程度の運賃値上げを検討しております。

糸魚川市内の路線バスにつきましては、貴市の糸魚川地域公共交通運賃協議会の中で上程させていただきたく、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

以 上

## 路線バスの運賃改定について

## 1 要旨

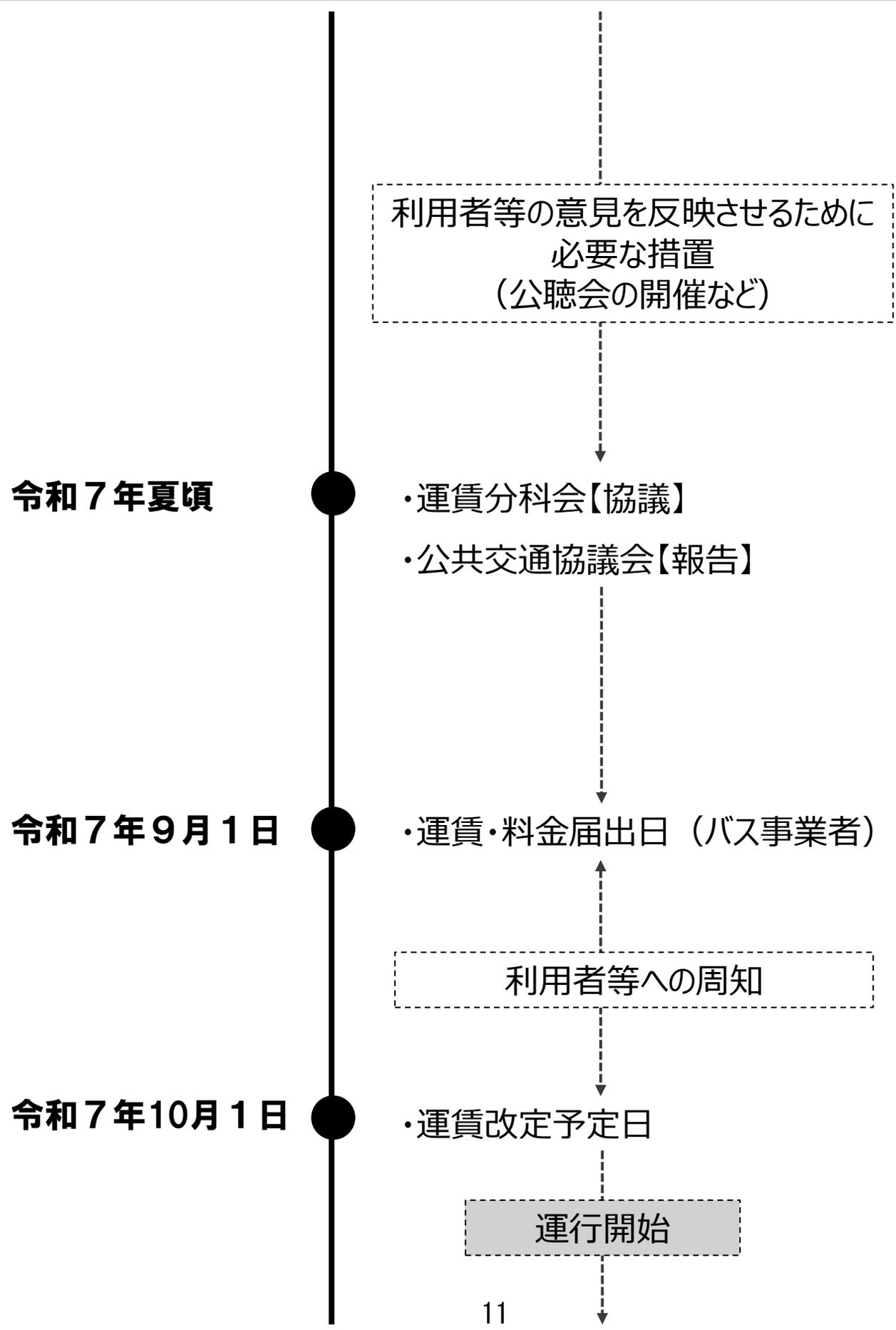
令和 7 年 5 月付で、糸魚川バス(株)、頸城自動車(株)から、利用者の減少や、物価・エネルギー価格の高騰に伴う収支状況の悪化により、安定的に運行を維持していくことが困難になってきていることから、日常生活を支える移動手段を維持・確保するため、令和 7 年 10 月を目途に協議路線運賃に係る運賃の値上げを計画している旨の申出があったもの。

## 2 運賃改定（申出内容）の概要

- (1) 対象路線 市内を運行する路線バス全路線
- (2) 運賃改定幅 現行運賃から 20%の値上げ
- (3) 改定前後の主な運賃の比較

区分		現行	改定後	
			運賃	増減
普通運賃	初乗り運賃	140 円	170 円	+ 30 円
	均一運賃	100 円	改定なし	—
	大沢～糸魚川総合病院	610 円	730 円	+ 120 円
	笹倉温泉～糸魚川総合病院	740 円	890 円	+ 150 円
	能生案内所～糸魚川総合病院	560 円	670 円	+ 110 円
通学定期 (6 か月)	大沢～糸魚川総合病院	112,640 円	127,710 円	+ 15,070 円
	笹倉温泉～糸魚川総合病院	127,060 円	143,590 円	+ 16,530 円
	能生案内所～糸魚川総合病院	103,410 円	117,230 円	+ 13,820 円
通勤定期 (6 か月)	大沢～糸魚川総合病院	125,820 円	146,390 円	+ 20,570 円
	笹倉温泉～糸魚川総合病院	146,880 円	172,310 円	+ 25,430 円
	能生案内所～糸魚川総合病院	117,720 円	136,670 円	+ 18,950 円
おでかけ パス	1 か月	1,050 円	<b>別途 協議</b>	
	6 か月	5,760 円		
こども フリーパス (小学生)	1 か月	510 円		
	6 か月	2,570 円		
こども フリーパス (中学生)	1 か月	1,030 円		
	6 か月	5,140 円		

<参考> 運賃等改定のスケジュール -R7.10.1に改定する場合のイメージ-





## えちご押上ひすい海岸駅事後評価について

### 1 目的

令和3年3月13日に開業した、えちご押上ひすい海岸駅（以下「対象駅」という。）について、令和7年度末で供用開始から概ね5年が経過し、事業完了後の事後評価を国に報告、公表する必要があることから実施するもの。

### 2 実施主体

糸魚川市地域公共交通協議会

### 3 実施期間

令和7年度末まで

### 4 所要額

5,000,000円（糸魚川市からの負担金により特別会計を設置）

### 5 事後評価の手順

(1)状況把握 対象駅開業後の鉄道利用状況等の把握、社会経済情勢の変化等の実態整理を行う。

(2)費用便益分析 対象駅開業による便益計測及び対象駅の整備、維持管理等の費用算定を行い、費用便益の分析を行う。

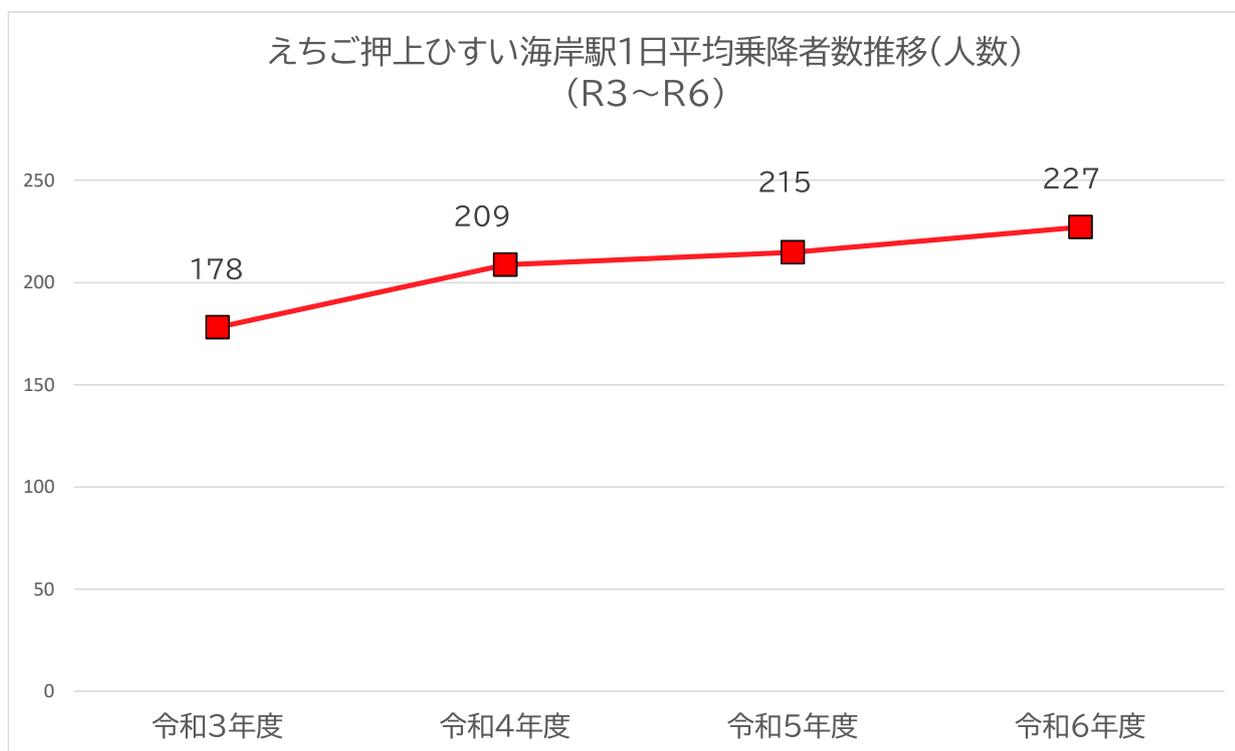
(3)国への報告及び公表

### 6 状況把握及び費用便益分析の実施方法

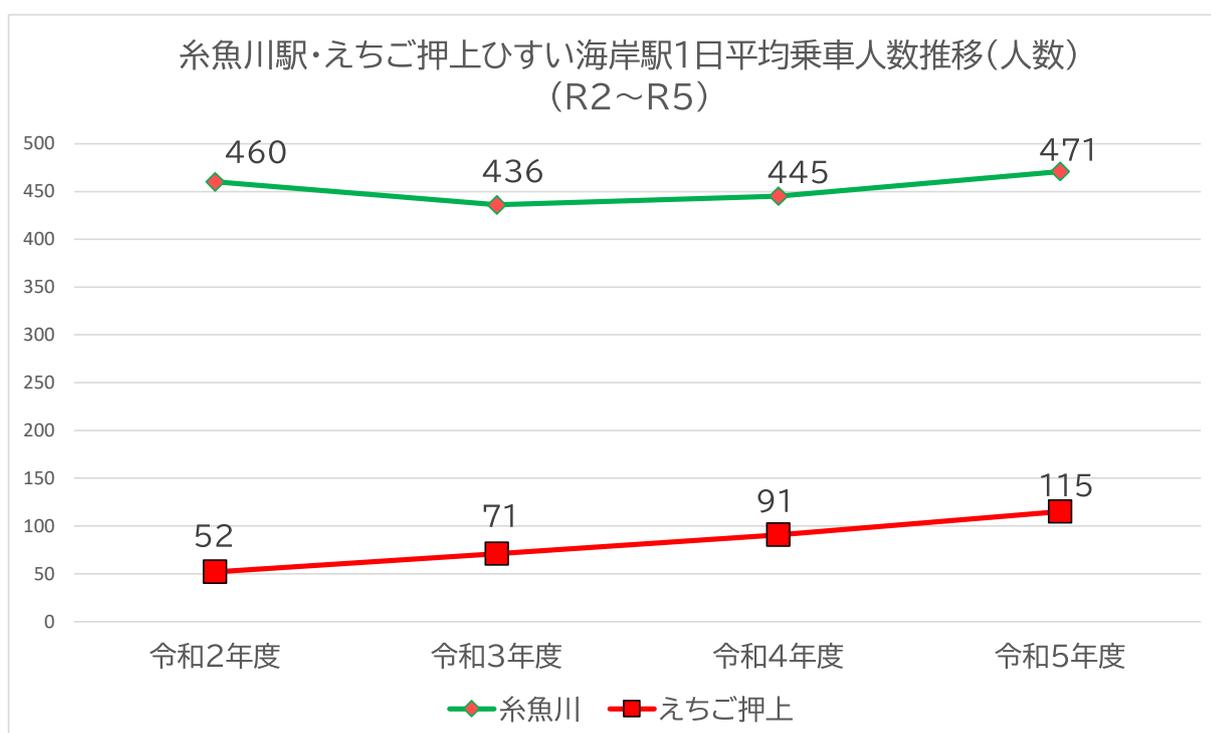
事業者へ委託

## えちご押上ひすい海岸駅利用推移

### ○市独自調査



### ○えちごトキめき鉄道(株)発表



## 地域公共交通の担い手確保・定着に向けた取組への支援制度

### 1 背景・必要性

- ・急速な人口減少等を背景とした深刻な運転手不足による減便や実稼働の低下
- ・長期的な需要の減少により、公共交通事業者は厳しい状況に直面
- ・輸送の維持や安全確保の観点から運転手の安定的な確保と育成は喫緊の課題  
 ➔ 人材の確保に向けて、公共交通事業者と連携し、持続可能な交通を実現

### 2 支援制度の概要

地域の社会経済活動に不可欠な基盤でもあるバス及びタクシー事業への就業機会と人材の確保を促進し、その取組にかかる経費の一部を支援。

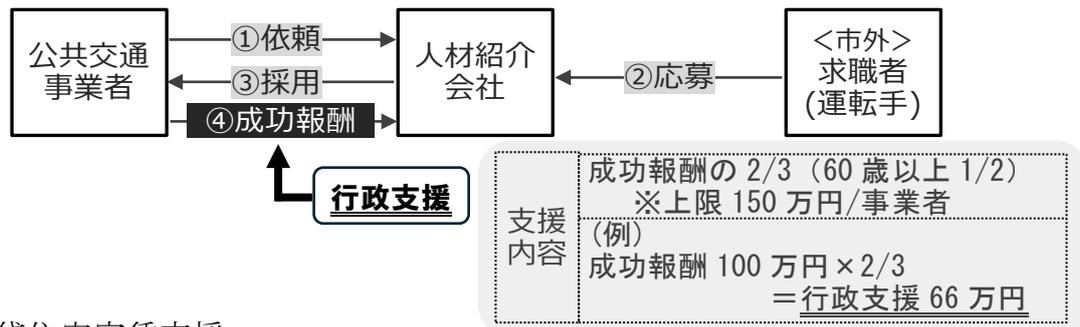
#### (1) 対象事業者

- ・路線バス、タクシー事業者

#### (2) 対象事業

##### ア 成功報酬型人材紹介サービス利用支援

人材紹介会社を仲介し、市外に住所を有する者を新たに運転手（見込含む）として雇用（労働契約の形態は問わない）に至った際に対象事業者から人材紹介会社へ支払う経費（成功報酬）の一部を支援。【適用期間 1 年】



##### イ 賃貸住宅家賃支援

市外に住所を有する者を新たに運転手（見込含む）として雇用（労働契約の形態は問わない）し、その者に対して住居手当として支給した月額（敷金、礼金、仲介手数料、共益費、管理費、修繕費及び駐車場使用料等の借賃以外の費用を含んでいる場合は、その相当額を除く）家賃の一部を支援。【適用期間 36 か月】



※上記ア・イともに 3 年以内に離職等の場合は、在職期間に応じた割合で支援額の返還

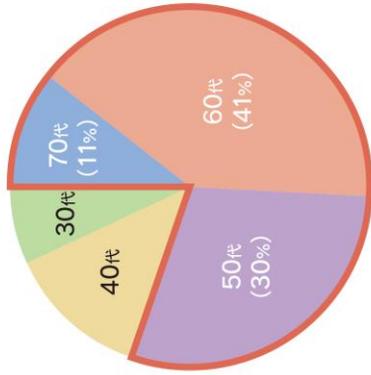
### 3 今後のスケジュール（予定）

令和 7 年 7 月中 補助金交付要綱 告示・施行

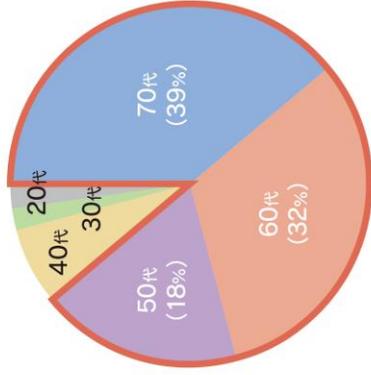
# <参考>市内における公共交通を支える人材の減少

- 運転手の減少と高齢化が進んでいることに加え、年齢構成に偏りがあることから、今後更なる急激な運転手不足の進行が懸念される。
- 運転手の減少が進んでいることで、「生活の足」「観光の足」の確保維持は危機的な状況にある。

バス運転手 年齢構成



タクシー運転手 年齢構成

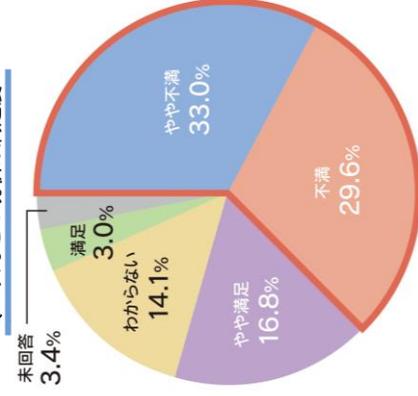


路線バスの運行に必要な運転手の充足率

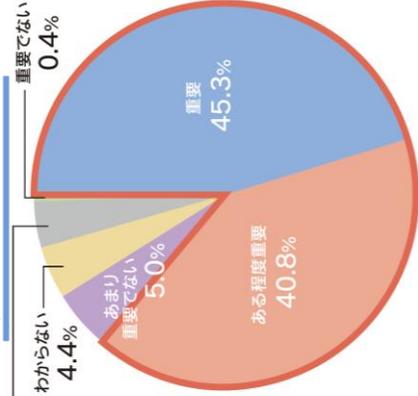


- 現在の公共交通への満足度や、交通の便への評価は、低い割合が多い数を占めている。
- 一方で、今後の公共交通に対する重要と考える割合が多数を占めていることから、公共交通の確保維持・改善は喫緊の課題である。

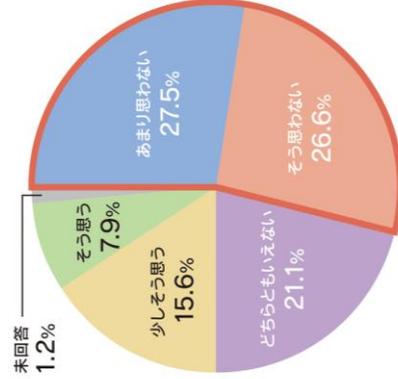
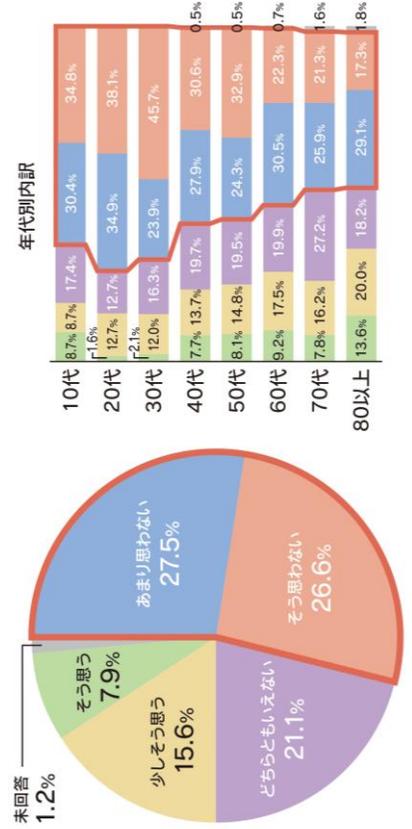
Q.バスなどの現状の満足度



Q.バスなどの今後の重要度



Q.道路や鉄道など交通の便がよい



## 公共交通を支える担い手の確保と定着に向けた取組への後押しが必要

糸魚川市内から通学する学生対象!!  
通学定期の値上げ額の一部を補助します!!

令和7年4月版



## 糸魚川市通学定期券購入費補助金

の制度が始まります!!

### 【対象者】

下記の4点全てに該当する方が対象となります。

- ①糸魚川市内に住所を有し、糸魚川市内から通学する学生又はその保護者である。
  - ②通学のために ※頸城自動車等 の通学定期券（市外の区間も可）を購入した。
  - ③購入した通学定期券が、令和7年3月1日以降に運賃改定（値上げ）された。
  - ④購入した通学定期券の有効期間の初日が、令和7年4月1日以降である。
- ※現時点では頸城自動車等（糸魚川バスを除く）の通学定期券が対象となります。  
詳細は市ホームページをご覧ください。

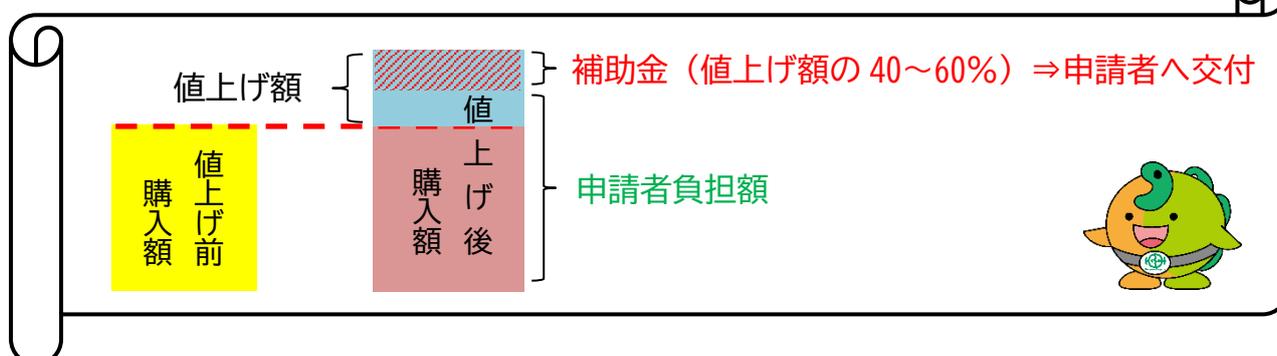
※令和7年10月1日には、えちごトキめき鉄道も運賃値上げを予定しています。  
値上げ後の運賃による通学定期券を購入された方も、本補助金の対象となります。  
詳細は、9月頃に市ホームページ及び本チラシを更新し、お知らせします。

### 【補助額】

定期券の値上げ額に補助率（40～60％）を乗じた額（百円未満切り捨て）

※該当する定期券が複数ある場合は、定期券1枚ごとに補助金を算定して合算します。

### ※補助額のイメージ



### 【手続き方法】

手続きの前に……

#### 【重要】

- ※申請される方は、必ず定期券のコピー又は写真を撮っておいてください。
- ★「乗車区間」・「有効期間」・「金額」・「氏名」・「発行交通事業者」が確認できるようにしてください。
- ★定期券の更新時に、更新前の定期券が回収されることがありますので、更新前に忘れずに撮影し保管してください。

◎手続きの流れは裏面をご覧ください。

## ◎手続きの流れ

### ①有効期間の初日を確認

有効期間の初日が令和7年4月1日以降の定期券が対象

有効期間初日	判定
令和7年3月31日以前	×
令和7年4月1日以降	○

### ②申請可能期間を確認

通学定期券の購入後かつ当該定期券の有効期間の初日が属する年度内  
例)

購入日	有効期間初日	申請可能期間
令和7年3月30日	令和7年4月3日	令和7年4月1日～令和8年3月31日
令和7年10月1日	令和7年10月3日	令和7年10月1日～令和8年3月31日
令和8年3月25日	令和8年3月29日	令和8年3月25日～令和8年3月31日

### ③申請書類を用意

(1)糸魚川市通学定期券購入費補助金交付申請書兼実績報告書(様式第1号)

※補助金の振込先は、申請者名義の口座に限ります。

(2)購入した通学定期券のコピー又は写真

### ④申請の手順

②の申請可能期間内に③の書類を提出してください。

⇒市から補助金交付決定通知書兼補助金確定通知書を申請者へ送付します。

⇒市から補助金を申請者の口座へ振り込みします。

### ⑤その他

同一年度内に対象となる複数の通学定期券を購入した場合は、申請期間が重複する場合に限り、まとめて申請を行うことができます。

※ただし、補助金額は定期券1枚毎に算定(100円未満切り捨て)して合算します。

糸魚川市や他の公的団体から補助を受けた区間は、本補助金の対象外となります。

例) 大学生等地元定着促進新幹線通学補助、こどもフリーパス、大糸線活性化協議会定期券助成 等

交付決定後に通学定期券の解約や変更をした場合、また、補助対象要件を満たさなくなった場合は、問合せ先へご連絡ください。

詳細は、お問い合わせいただくか、糸魚川市ホームページをご覧ください。



#### 【問合せ先】

糸魚川市産業部都市政策課交通政策係

電話 025-552-1511 (内線 2383)

FAX 025-552-7372

E-Mail koutsu@city.itoigawa.lg.jp



# JR大糸線増便バス

JR Ōito Line Supplemental Bus Service

JR大糸線増開バス

## 2025/ 4/5から

運行日は、土休日と一部の平日に限られますので  
ご注意ください。詳しくは裏面をご確認ください。

Operation limited to Saturdays, Sundays, national holidays and some weekdays.  
See reverse side for details.

运营日仅限于周六、周日、节日和部分工作日，敬请留意。详情请见背面。

※時刻・ルート等は変更となる場合があります。

Note: Timetable and routes may be subject to change.

※时间和路线等可能会发生变化。



増便バス  
(イメージ)

## 7往復 糸魚川からの列車

7 round trips, train from Itoigawa  
7次往返 从糸鱼川出发的列车

### 糸魚川

Itoigawa 糸鱼川

### 南小谷

Minami-Otari 南小谷

### 白馬

Hakuba 白马

## 3往復

糸魚川駅から、白馬乗鞍・梅池高原・白馬岩岳・  
白馬八方バスターミナル・白馬駅に直通運行!!

Direct route from Itoigawa Station to Hakuba Norikura, Tsugaike Kogen, Hakuba Iwatake,  
Hakuba Happo Bus Terminal and Hakuba Station!

从糸鱼川站到白马乘鞍、梅池高原、白马岩岳、白马八方巴士总站和白马站，有直通巴士服务!!

大糸線列車



	糸魚川 Itoigawa 発 d.	平岩 Hiraiwa 発 d.	南小谷 Minami-Otari 発 d.	白馬 Hakuba 着 a.		白馬 Hakuba 発 d.	南小谷 Minami-Otari 発 d.	平岩 Hiraiwa 発 d.	糸魚川 Itoigawa 着 a.
増便バス 2便	11:55	12:29	12:53	13:30	増便バス 1便	8:10	8:48	9:10	9:47
増便バス 4便	14:10	14:44	15:08	15:45	増便バス 3便	13:40	14:18	14:40	15:17
増便バス 6便	16:00	16:34	16:58	17:35	増便バス 5便	16:40	17:18	17:40	18:17

※ JRのきっぷや定期券でご利用いただけます。

• JR tickets and commuter passes can be used.

※ 您可以使用JR车票和定期票。

※ 白馬乗鞍・梅池高原・白馬岩岳・白馬八方バスターミナルに停車します。

• Buses stop at Hakuba Norikura, Tsugaike Kogen, Hakuba Iwatake and Hakuba Happo Bus Terminal.

※ 停靠站点为白马乘鞍、梅池高原、白马岩岳和白马八方巴士总站。

千国駅、白馬大池駅、信濃森上駅には停車いたしませんのでご注意ください。詳細な時刻は裏面をご参照ください。

Please note that buses do not stop at Chikuni Station, Hakuba-Ōike Station or Shinano-Moriue Station. See the reverse side for a detailed timetable.

千国駅、白马大池站和信浓森上站不停车，敬请留意。具体时刻请参考背面。

※ 北小谷駅のバス停留所(道の駅小谷)は、北小谷駅から約750m離れています。

• The bus stop for Kita-Otari Station (Michi-no-Eki Otari) is located about 750m from Kita-Otari Station.

※ 北小谷站的巴士站点(道之驿站小谷)距离北小谷站约750米。

中土駅のバス停留所(サンテインおたり)は、中土駅から約1,200m離れています。

The bus stop for Nakatsuchi Station (Santein Otari) is located about 1200m from Nakatsuchi Station.

中土站的巴士站点(SANTEINN小谷)距离中土站约1,200米。

※ 増便バスと列車の接続はいたしません。増便バスが満員の場合は、次の列車等をご利用ください。

なお、事前予約は行っておりませんのでご注意ください。

• Supplemental buses are not linked with trains. If the supplemental bus is full, please take the next train or explore other options.

Please note that seats cannot be reserved in advance.

※ 增开巴士与列车之间不连接。如果增开巴士满员时，请乘坐下一班车。

不需要提前预约，敬请留意。



